令和3年(2021)年度

学校(自己)評価報告書

岩見沢市立豊中学校

令和3年度 自己評価書

				- 1 2				
推進校	岩見沢市	立豊中学	校					
学校長	井村	信			教職	員数	1	7
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	計
学級数	1	1	2				3	8
生徒数	38	36	47				6	127
住 所電話 FAX URL E-mail	0126 0126 http://w tiran/itir		2004 2552 y.iwamiz				ı/gakkou	/gakkoui

I 学校教育目標

1 本校の教育目標

三つの豊・・・知性豊かな生徒 / 心豊かな生徒 / 健康(ちから)豊かな生徒

Ⅱ 中期と単年度の具体的目標

1 本年度の経営方針

学校の主人公たる生徒をはぐくむ営みに完結はない。ゆえに本校は、「常に改善を志向する学校」を合言葉に、 家庭、地域と課題を共有し、試行錯誤を繰り返しながらも一体となった教育活動の実践と、その検証・改善を継続する。

また、本年度の学校課題(後述)を明示し、諸課題解決のために組織の協働体制を構築し、教育目標の具現化 に向けた学校経営を力強く推進する。

2 本年度の学校課題

「主体的・対話的で深い学び」の追求・互いを尊重する人間関係の醸成

Ⅲ 各種具体的計画

別紙「学校経営グランドデザイン」参照

(豊中学校区が目指す子ども像) 生徒に学ぶ喜びと感動を生む学校・家庭や地域と連携して共育する学校・教職員の創意と活力が漲る学校 憧れを抱く子ども 色 『大人になること』 (豊集会や通信等の機会の積極的活用) ★ 学校・家庭・地域との連携・信頼づくり 口保護者・生徒アンケートや学校関係者評価による学校への意見・要望の把握 口挨拶や早寝・早起き・朝ご飯など、生活習慣改善のための家庭への協力要請 口体験学習、ボランティア、ふるさと教育他における外部人材の活用 ロ「コミュニティ・エリア構想」の推進(小中連携会議、学校運営協議会会議の開催、 「働くこと ★ 情報の共有化の促進 □各通信やHP等を活用した学校経営方針や、生徒の日常などの情報発信 □「子どもと創る接業」の具現化を図る各数科や道徳科の実践と公開 □「学校公開日」の設定等、学校へ多くの方々に足を運んでいただくための工夫 ~常に改善志向・豊中学校、 ★ 学級活動・生徒会活動・部活動におげる指導の工夫改善 口望ましい人間関係を築く力や自主性を育む特別活動指導計画の整備と見直し 口体育祭や学校祭の目標・内容の見直しと改善 ロいじめ根絶キャンペーンなど生徒主体の取組の推進 口目標に基づいた部活動指導と今後の在り方 グランドデザイン 目指す学校像 の解決に向けた具体的方策 豊かな生 $\hat{\Box}$ ★互いを尊重する人間関係の醸成 の創造と実践~ 匫 徙 心豊かな生徒 健康(ちから)豊 知性豊かな生 数 豐中学校 三つの豊 **尤尼汉市立雪中学校** ・対話的で深い学びに向けた「豊スタイル」 表現する生徒の育成」 互いを尊重する人間関係の醸成) ★「土体的・対話的で深い学び」の追求 よく考える子 明るく すなおな子 元気で たくましい子 御など) 目標】 主体的に学び、 ★ 知識・理解とこれらを活用する力の育成 □ 教えて考えさせる授業」から「生徒と共に創る授業」への進化 □ 「豊スタイル」の確立に資する「理論深化問題」づくりの取組 □内容や時間の配分、体制確保、実施状況に基づく改善など、別キュラム・マネジメントの確立 □ I C T など効果的な学習方法等の導入と活用 □ I C T など効果的な学習方法等の導入と活用 □ I G T など効果のないでは異常の取組 教育 「道徳教育(道徳科)と総合的な学習の時間の充実「道徳教育推進教師を中核とした全体計画・指導計画の検証改善及び各種資料の活用」「考え、議論する」道徳科の授業実践と指導体制の工夫(研修やローテーション道(1 総合的な学習の時間の改善(体力向上など新たな発想での計画実践) ・ 校内研修の充実 1学校課題解決上の重要なパックボーンたる教職員一人一人の資質と職能の向1 1データ検証/数値目標を掲げた校内研修計画の推進/「一人一実践」の取組 1服務規律研修の計画的実施など信頼される学校づくり |働き方改革の推進 |関打ち合わせの非定例化や年度末反省会議の改善などの具体的取組の推進 幅向小学校 ・家庭学習習慣の定着 家庭計画計画表の指導や宿題の計画的提示 学習の手引「豊かな学び」の活用と改善及び保護者への啓発と協力要請 ~ 主体的 本年度の学 (二) 主体的・対話的で深い学び」の追求 **介和3年**陳 性と表現 ほしい10の姿] **₩** (便 (便 共に汗する心身共に逞しい生徒 自主的に探究する生徒(知) 思いやりがあり心豊かな生徒 伝え合い 'n 関心・感覚 懨 数量・図形、 ごじ 学校課題 【幼児期の終わりまご 自立心 尊重 徒參 ゆて存 健康な 思考力の 芽生え 描り、 靈 \star ★□□□ ⋆□

これぞ豊中の教育 」と誇れる教育の実現(ゴールは「学力管内No.1の学校」、

「教育は人を幸せにする営み」「子どもが輝く岩見沢の教育づくり 岩見沢市の教育 岩見沢市教育行政方針

炬 ・空知管内教育推進の重 ・北海道教育推進計画 習指導要領 **M** ·学校教育法 •教育基本法 だ罪 E 田林田

Ⅳ 各種評価結果と改善策

1. 実施計画

本校の教職員による観点ごとの自己評価及び、保護者・生徒アンケート調査を実施し、その結果を 本校の実践の重点に基づく今年度の取組について昨年と比較しながら分析し、各分掌・学年部会で課 題について協議し、来年度に向けての改善方策について職員会議に提示し、職員全体で議論し共有し た。また、今年度より小中連携会議でもアンケート項目について検討した。

(1) 評価時期 11月下旬

(2) アンケート項目・評価基準について

評価の指標(4段階)

4:そう思う 3:ややそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない

2. 回収率

生徒アンケート 対象者127名/回答者118名 回収率93% 保護者アンケート 対象者127名/回答者114名 回収率91%

3 自己評価のまとめ

今年度は教職員自己評価、生徒・保護者アンケートから、洗い出された課題について分掌部会・学年部会で協議し、具体的な改善策を職員会議でじっくりと議論し共有できた。これまでの調査から本校の最大の課題である「家庭学習の習慣化」について、教務部会、学年部会から色々な視点で改善策が出され、職員全員で真剣に議論を重ねられたことは、来年度に向けて大きな収穫である。また、小中連携会議の教務グループの交流の中で、小学校のアンケート項目である「TVや動画視聴、SNS・ゲームのやりすぎ」についての質問を取り入れると同時に、それらについての実態調査も同時に行った。これは以前行った全国学力調査のアンケート結果の「普段、1日当たり4時間以上、TV (PC、スマホ)ゲームをする」という項目で、本校生徒が全国の割合の2倍以上も占めていたことが分かり、急遽今回の項目の追加を行うに至った。ゲームやスマホの使用時間と家庭学習時間は大きな関わりがあり、今の子どもたちにとって最大の課題である。今後も家庭と学校が協力してこれらの問題の解決を進めていく必要がある。

また、来年度からは学校運営協議会が設置されるので、小中、そして地域の連携をさらに深め、学校 改善を進めていくことが望まれる。

Ⅴ その他

生徒・保護者アンケートの集計結果と分析、ならびに次年度への課題と方向性を学校だよりで、保護者・地域住民に公表。

VI 資料 以下の内容を資料として掲載する。

資料① 教職員自己評価集計結果

資料② 生徒・保護者アンケート集計結果

資料③ 生徒・保護者アンケート比較グラフ

資料④ 生徒アンケート経年比較グラフ

資料⑤ 保護者アンケート経年比較グラフ

資料⑥ 職員会議提案内容

資料⑦ 学校だより

資料① 教職員自己評価集計結果

R03 学校	評価	j (教職員アンケート)	3·· 2··	・そう思 ・ややそ ・あまり ・そう思	う思う そう思ね	りない	今年度 平均	昨年度 平均	昨年との比較	順位
	1	学校経営方針及び経営の重点を教育活動の中に反映している	4	3	2	1	3.25	3.27	•	25
教育目標	2	生徒を、教育目標や目指す生徒像が示す目標に向けて育てている	4	3	2	1	3.42	3.58	•	12
	3	教育目標や重点目標を具現化する教育活動を推進している	4	3	2	1	3.25	3.50	•	25
	4	諸会議(職員会議等)を、効率的・効果的に実施し、有効に機能させている	4	3	2	1	3.25	3.50	•	25
運営組織	5	諸提案について、学年、分掌部会で十分議論され、組織的な取り組みとなっている	4	3	2	1	3.42	3.58	•	12
	6	校務分掌が適切に組織されている	4	3	2	1	3.33	3.50	•	19
	7	指導目標達成に向けて、評価が次の計画や授業改善に活かされている	4	3	2	1	3.25	3.33	•	25
教育課程	8	授業日数・授業時間の確保に努め、授業を円滑に実施している	4	3	2	1	3.58	3.75	•	5
•	9	年間計画に沿って教育活動を適正に実施している	4	3	2	1	3.42	3.58	•	12
	10	各教科の年間指導計画・評価基準等を適切に整備し、計画に従って教科指導している	4	3	2	1	3.50	3.58	•	8
教科教育	11	家庭学習習慣の定着と学習の支援を必要とする生徒等への支援を行っている	4	3	2	1	2.75	3.33	•	36
•	12	『ゆたかな学び』(学習の手引き)が十分活用されている	4	3	2	1	2.50	3.25	•	37
\ \\\	13	道徳教育に関する年間指導計画を整備し、計画に従って道徳の指導を行っている	4	3	2	1	3.75	3.42	0	1
道徳	14	道徳の指導で豊かな心を育成し、考え、議論し、自らの生き方について考えさせている	4	3	2	1	3.58	3.42	0	5
	15	特別活動に関する年間計画を整備し、計画に従って指導している	4	3	2	1	3.42	3.25	0	12
特別活動	16	生徒会活動を、生徒の自主的・自治的活動として計画的に行っている。	4	3	2	1	3.50	2.83	0	8
-	17	学校行事を計画的に実施し、各行事の目標を達成している	4	3	2	1	3.50	3.67	•	8
	18	総合的な学習の時間に関する年間指導計画を整備し、計画に従って指導している	4	3	2	1	3.33	3.50	•	19
総合的な学習・	19	総合的な学習の時間が、横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して「生きる力」を育成するものとなっている	4	3	2	1	3.25	3.58	•	25
	20	研究主題に対する共通理解を図り、授業改善に資する校内研修を推進している	4	3	2	1	3.58	3.75	•	5
研修	21	主体的・対話的で深い学びを目指した豊スタイルの確立を推進している	4	3	2	1	3.33	3.58	•	19
-	22	校外で行われる各種研修会に参加し、その内容や成果を還流している	4	3	2	1	2.92	3.67	•	35
	23	特別支援教育コーディネーターを中心として、組織的に特別支援教育を推進している	4	3	2	1	3.67	3.42	0	3
特別支援	24	家庭や関係機関との連携を図り、指導の充実に努めている	4	3	2	1	3.33	3.42	•	19
-	25	個別の指導計画の作成、フェイスシート等必要な書類の整備活用を行っている	4	3	2	1	3.50	3.75	•	8
	26	生徒指導に関する共通理解を図り、組織的な指導体制を確立し機能させている	4	3	2	1	3.42	3.58	•	12
	27	生徒の悩みや相談などに対応するための教育相談活動を意図的・計画的に実施している	4	3	2	1	3.67	3.25	0	3
生徒指導	28	いじめや不登校に対する指導体制を確立し、発生時の適切な対応や未然防止に努めている	4	3	2	1	3.33	2.83	0	19
•	29	スクールカウンセラーや適応指導教室等関係機関との連携を十分に図っている	4	3	2	1	3.25	3.25	•	25
	30	進路指導に関する年間指導計画を整備し、各学年が系統的・計画的に実施している	4	3	2	1	3.17	3.42	•	31
進路指導・	31	キャリア教育を通して自己の特性を正しくとらえさせ、将来に向けた目標を持たせる指導をしている	4	3	2	1	3.17	3.75	•	31
	32	健康安全に対する意識を高め、体力向上を図る教育活動を適切に行っている	4	3	2	1	3.42	3.42	•	12
健康安全	33	交通安全や災害等に対応する指導を適切に行っている	4	3	2	1	3.33	2.75	0	19
	34	校舎・施設設備の整備を適切に行っている	4	3	2	1	3.08	3.67	•	34
教育環境	35	掲示物の整備、校舎環境の美化に努めている	4	3	2	1	3.42	3.83	•	12
	36	学校での教育活動を、学校便り、学級通信等で発信している	4	3	2	1	3.75	3.25	0	1
呆護者連携	37	PTA活動は、保護者と学校との連携を深め、生徒の健全な育成に資するものとなっている	4	3	2	1	3.17	3.83	•	31
			1		7	I		最高部		3.75
【特徴	的	な項目】					3.34	最低評		2.50

【特徴的な頃目】

◎平均値が高かった項目		△平均値が低かった項目	
30学校便り等の発信	3.75	⑫学習の手引きの利用	2.50
⑬道徳教育の年間計画と整備	3.75	⑪家庭学習習慣と学習支援	2.75
33組織的な特別支援の推進	3.67	②各種研修会への参加	2.92
②教育相談の計画的な実施	3.67	劉校舎・施設設備の整備	3.08
⑭道徳指導で豊かな心の育成	3.58	⑩進路指導の系統性・計画性	3.17
⑧授業日数・時間の確保	3.58	③キャリア教育	3.17
		③PTA活動で保護者との連携	3.17

資料② 生徒・保護者アンケート集計結果

	生徒アンケート集計(回収率93%)							
	4 そう思う 3 ややそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない	1 学年 平均	2 学年 平均	3 学年 平均	今年度 平均	昨年度 平均	昨年度と の比較	順位
1	学校へ楽しく通っている。	2.93	3.70	2.80	3.09	3.34	•	8
2	学習に目標をもって意欲的に授業に取り組めている。	2.85	3.15	2.55	2.82	3.21	_	11
3	授業の中で基礎的・基本的な学習内容が理解できている。	2.90	3.12	2.91	2.97	3.25	•	10
4	家庭学習を計画的に行っている。	2.46	2.42	2.39	2.42	2.60	•	13
5	「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。	2.98	3.27	3.07	3.09	3.15	_	8
6	道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。	3.20	3.67	3.20	3.33	3.36	•	6
7	学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。	3.02	3.67	3.36	3.33	3.40	•	6
8	集団生活のきまりを守っている。	3.46	3.73	3.43	3.53	3.49	_	3
9	時と場に応じた正しいあいさつや言葉遣いができる。	3.24	3.64	3.39	3.41	3.50	•	4
10	思いやりの心を持ち、いじめのない、望ましい人間関係をつくっている。	3.34	3.79	3.61	3.57	3.59	_	2
11	悩み事を打ち明けられる人がいる。	2.93	4.58	2.89	3.37	3.15	_	5
12	交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。	3.59	3.82	3.61	3.66	3.69	•	1
13	お子さんは、テレビや助画視聴、ゲームやSNSのやり過ぎに注意し、規則正しい生活を送っている。	2.49	2.48	2.45	2.47			12

【特徴的な項目】

◎評価の平均値が高かった項目

②交通ルールを守る 3.66

⑩いじめのない人間関係 3.57

⑧集団のきまり

353

⑨挨拶や言葉遣い

3.41

⑪悩み事

3.37

△評価の平均値が低かった項目

4家庭学習

2.42

③動画視聴・ゲームのやり過ぎ 2.47

②学習への意欲

2.82

③基礎・基本の理解

2.97

①楽しく学校へ通学

3.09

⑤総合的な学習

309

	保護者アンケート集計(回収率 91%)							
	4 そう思う 3 ややそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない	1学年 平均	2学年 平均	3学年 平均	今年度 平均	昨年度 平均	昨年度と の比較	順位
1	お子さんは学校へ楽しく通っている。	3.17	3.31	3.14	3.20	3.30	-	7
2	お子さんが学習に目標をもって、意欲的に取り組んでいる。	2.73	2.94	2.95	2.87	2.83		15
3	お子さんは基礎的・基本的な学力が身についている。	2.44	2.75	2.86	2.68	2.78	•	19
4	お子さんは家庭学習を行う習慣が身についている。	2.41	2.72	3.19	2.78	2.58	_	17
5	お子さんは「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。	2.54	2.78	2.76	2.69	2.54	_	18
6	道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。	2.76	3.00	2.79	2.83	2.87	•	16
7	生徒会活動は、子どもたちを中心とした主体的な活動になっている。	2.90	3.25	3.14	3.09	3.18	•	11
8	お子さんは、集団生活のきまりを守っている。	3.20	3.50	3.38	3.35	3.35		2
9	お子さんは、時と場に応じた正しい挨拶や言葉遣いができる。	2.88	3.41	3.36	3.20	3.33	•	7
10	望ましい人間関係をつくるべく、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	3.12	3.41	3.36	3.29	3.50	_	3
11	学校は、お子さんの悩みや相談に対してしっかりと向き合っている。	2.93	2.88	2.98	2.93	3.10	_	14
12	お子さんは交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。	3.39	3.69	3.43	3.49	3.50	-	1
13	お子さんは、テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやり過ぎに注意し、規則正しい生活を送っている。	2.27	2.63	2.19	2.34			20
14	学校は教育方針を学校便りや保護者懇談でわかりやすく伝えている。	3.17	3.38	3.19	3.23	3.24	-	5
15	保護者や地域の願いを学校経営に反映し、特色ある学校づくりを進めている。	2.93	2.91	3.05	2.97	2.91	_	13
16	お子さんの学力や努力が適切に評価されている。	3.22	3.16	3.36	3.25	3.27	~	4
17	安全や事故の未然防止を大切にする指導を行っている。	3.20	3.31	3.21	3.23	3.26	•	5
18	学校は、生徒の個性や人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	3.12	3.09	3.19	3.14	3.16	_	9
19	学校は、PTA活動や行事等に保護者が参加できる機会を多く設けている。	2.95	3.22	3.17	3.10	3.14	•	10
20	学校は、きれいで落ち着いた学習環境づくりに努めている。	3.00	3.03	3.17	3.07	3.22	•	12

【特徴的な項目】

◎評価の平均値が高かった項目

②交通ルールを守る

3.49

⑧集団のきまり

3.35

⑩いじめのない人間関係

3.29

15学力の適切な評価

3.25 ⑬学校便りや懇談の実施 3.23

16安全指導

3.23

△評価の平均値が低かった項目

(13)動画視聴・ゲームのやり過ぎ 2.34

③基礎基本の理解

2.68

⑤総合的な学習

2.69

4家庭学習

2.78

⑥道徳の時間

2.83

※ ① ~ ® までは生徒と保護者の 共通項目

13のテレビや動画視聴について の項目は、全国学力・学習状況調 査の生徒質問紙から「1日のゲー ム時間が4時間以上」と答えた生 徒の割合が、全国の2倍以上とい う実態を踏まえ、新たに設定した 項目。(小学校と共通)

資料③ 生徒・保護者アンケート比較グラフ

生徒アンケート全体集計(回収率 93 %)		生徒	結果			評価	(%)		保護	者結果			評価	(%)	
生徒の様子について	思う	やや思う	あまり	思わない	思う	やや思う	あまり	思わない	思う やや思う	あまり	思わない	思う	やや思う	あまり	思わない
1 学校へ楽しく通っている。					39.0	43.2	5.9	11.9				39.3	44.6	13.4	2.7
2 学習に目標をもって意欲的に授業に取り組めている。					22.9	45.8	22.0	9.3				22.3	46.4	26.8	4.5
3 授業の中で基礎的・基本的な学習内容が理解できている。					25.4	51.7	16.9	5.9				17.9	41.1	31.3	9.8
4 家庭学習を計画的に行っている。					15.3	33.1	30.5	21.2				21.6	31.5	31.5	15.3
5 「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。					32.2	48.3	16.1	3.4				12.5	48.2	33.0	6.3
6 道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。					50.0	36.4	10.2	3.4				10.0	60.0	28.2	1.8
7 学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。					50.8	33.1	14.4	1.7				23.4	61.3	13.5	1.8
8 集団生活のきまりを守っている。					55.1	42.4	2.5	0.0				38.4	58.0	3.6	0.0
9 時と場に応じた正しいあいさつや言葉遣いができる。					47.5	45.8	6.8	0.0				35.7	49.1	14.3	9.0
10 思いやりの心を持ち、いじめのない、望ましい人間関係をつくっている。					61.9	33.9	3.4	0.8				42.3	45.0	10.8	1.8
11 悩み事を打ち明けられる人がいる。					44.4	23.9	21.4	10.3				25.9	44.6	25.9	3.6
12 交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。					69.5	27.1	3.4	0.0				58.9	31.3	9.8	0.0
					17.8	31.4	31.4	19.5				10.7	24.1	50.9	14.3

【特徴的な項目】

◎評価平均値が共通して高かった項目

⑫交通ルールを守り、安全に登下校している。 生徒 3.66 保護者 3.49

18集団のきまりを守っている。 生徒 3.53 保護者 3.35

△評価の平均値が共通して低かった項目生徒

④家庭学習を計画的に行っている。 生徒 2.42 保護者 2.78

⑬動画視聴、ゲーム・SNSのやりすぎに注意している。生徒 2.47 保護者 2.34

③基礎基本の理解 生徒 2.97 保護者 2.68

★結果に差があった項目

⑥道徳の時間で自分の考えを深められる。 生徒

生徒 3.33 保護者 2.83

⑪悩み事を打ち明けられる人がいる。(悩み相談) 生徒 3.37 保護者 2.93

【分析】

- •全体的に生活面よりも学習面について否定的な回答が多い。
- ・どの学年も「家庭学習の習慣化」と「動画視聴、ゲーム・SNSのやりすぎ」の項目で否定的な回答が 多い。
- •「道徳の時間」についての肯定的回答が生徒全体で高く、特に2年生では、肯定的な回答が84.8%と非常に高い。
- ・2年生の「学校に楽しく通っている。」の肯定的回答が100%と非常に高い。
- ・3年生の「学校に楽しく通っている。」「学習に目標をもって意欲的に取り組んでいる。」「授業の中で基礎的・基本的な学習内容が理解できている。」の否定的な回答が他学年に比べると高い。







資料④ 生徒アンケート経年比較グラフ

生徒アンケート全体集計		令和3	3年度			評価	(%)			令和2	2年度			評価	i(%)	
上徒の様子について	思う	やや思う	あまり	思わない	思う	やや思う	あまり	思わない	思う	やや思う	あまり	思わない	思う	やや思う	あまり	思わな
1 学校へ楽しく通っている。					39.0	43.2	5.9	11.9					51.6	34.9	9.5	4.0
2 学習に目標をもって意欲的に授業に取り組めている。					22.9	45.8	22.0	9.3					39.2	44.0	13.6	3.2
3 授業の中で基礎的・基本的な学習内容が理解できている。					25.4	51.7	16.9	5.9					38.1	50.0	10.3	1.6
4 家庭学習を計画的に行っている。					15.3	33.1	30.5	21.2					23.0	32.5	26.2	18.3
5 「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。					32.2	48.3	16.1	3.4					37.3	43.7	15.9	3.2
6 道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。					50.0	36.4	10.2	3.4					50.8	35.7	11.9	1.6
7 学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。					50.8	33.1	14.4	1.7					52.4	38.1	7.1	2.4
8 集団生活のきまりを守っている。					55.1	42.4	2.5	0.0					56.3	37.3	5.6	3.0
9 時と場に応じた正しいあいさつや言葉遣いができる。					47.5	45.8	6.8	0.0					55.6	38.9	5.6	0.0
10 思いやりの心を持ち、いじめのない、望ましい人間関係をつくっている。					61.9	33.9	3.4	0.8					64.3	31.0	4.0	0.8
11 悩み事を打ち明けられる人がいる。					44.4	23.9	21.4	10.3					50.8	22.2	18.3	8.7
12 交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。					69.5	27.1	3.4	0.0					74.6	20.6	4.0	3.0
13 テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやりすぎに注意している					17.8	31.4	31.4	19.5								

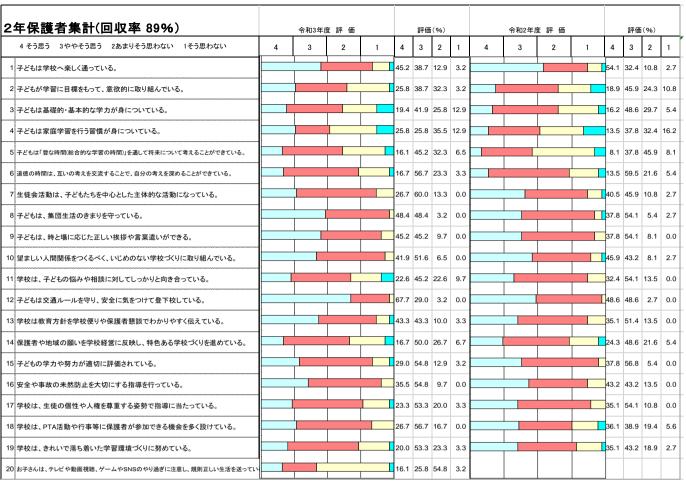
2年生徒アンケート集計	令和:	3年度		評価	(%)		令和:	2年度		評価	(%)	
生徒の様子について												
1 学校へ楽しく通っている。			69.7	30.3	0.0	0.0			64.7	29.4	2.9	2.9
2 学習に目標をもって意欲的に授業に取り組めている。			36.4	42.4	21.2	0.0		•	41.2	41.2	11.8	5.9
3 授業の中で基礎的・基本的な学習内容が理解できている。			36.4	45.5	12.1	6.1			29.4	55.9	8.8	5.9
4 家庭学習を計画的に行っている。			18.2	27.3	33.3	21.2			23.5	38.2	17.6	20.6
5 「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。			39.4	48.5	12.1	0.0			47.1	35.3	14.7	2.9
6 道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。			81.8	3.0	15.2	0.0			73.5	20.6	5.9	0.0
7 学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。			75.8	15.2	9.1	0.0			58.8	38.2	2.9	0.0
8 集団生活のきまりを守っている。			72.7	27.3	0.0	0.0				32.4		
9 時と場に応じた正しいあいさつや言葉遣いができる。			66.7	30.3	3.0	0.0				41.2		
10 思いやりの心を持ち、いじめのない、望ましい人間関係をつくっている。			78.8	21.2	0.0	0.0				17.6		
11 悩み事を打ち明けられる人がいる。			62.5	15.6	15.6	6.3				8.8		
12 交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。			81.8	18.2	0.0	0.0				8.8		
13 テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやりすぎに注意している			24.2	30.3	15.2	30.3			01.2	0.0	0.0	5.0

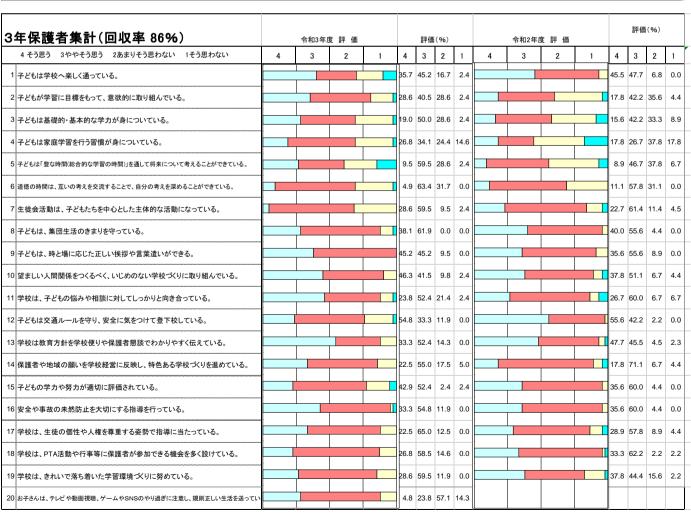
3年生徒アンケート集計(回収率 90%)	令和3年	丰度		評価	(%)		令和2年度		評值	西(%)	
生徒の様子について											Π
1 学校へ楽しく通っている。			29.5	45.5	0.0	25.0		46.8	31.9	12.8	8.
2 学習に目標をもって意欲的に授業に取り組めている。			15.9	47.7	11.4	25.0		32.6	3 45.7	7 17.4	4.:
3 授業の中で基礎的・基本的な学習内容が理解できている。			27.3	47.7	13.6	11.4				12.8	
4 家庭学習を計画的に行っている。			22.7	22.7	25.0	29.5				29.8	
5 「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。			29.5	52.3	13.6	4.5				3 14.9	
6 道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。			38.6	47.7	9.1	4.5				3 19.1	
7 学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。			45.5	45.5	9.1	0.0				6.4	
8 集団生活のきまりを守っている。			43.2	56.8	0.0	0.0				2 10.6	
9時と場に応じた正しいあいさつや言葉遣いができる。			43.2	52.3	4.5	0.0				12.8	
10 思いやりの心を持ち、いじめのない、望ましい人間関係をつくっている。			65.9	29.5	4.5	0.0				2 6.4	
11 悩み事を打ち明けられる人がいる。			36.4	29.5	20.5	13.6				3 25.5	
12 交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。			65.9	29.5	4.5	0.0				8.5	
13 テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやりすぎに注意している			18.2	27.3	36.4	18.2				0.0	T

資料⑤ 保護者アンケート経年比較グラフ

保護者評価全体集計(回収率 91%)		令和3年	度 評 価							令和2年	度 評 価			評価	i(%)	
4 そう思う 3ややそう思う 2あまりそう思わない 1そう思わない	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1
1 子どもは学校へ楽しく通っている。					38.6	44.7	13.2	3.5					42.9	44.4	11.1	1.6
2 子どもが学習に目標をもって、意欲的に取り組んでいる。					21.9	45.6	28.1	4.4		<u> </u>			21.4	43.7	29.4	5.6
3 子どもは基礎的・基本的な学力が身についている。					17.5	41.2	30.7	10.5		<u> </u>			19.4	44.4	29.0	7.3
4 子どもは家庭学習を行う習慣が身についている。					21.2	31.9	31.9	15.0					15.9	38.1	32.5	13.5
5 子どもは「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。					12.3	48.2	33.3	6.1					8.7	43.7	38.1	9.5
6 道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。					9.8	59.8	28.6	1.8					12.2	63.4	22.0	2.4
7 生徒会活動は、子どもたちを中心とした主体的な活動になっている。					23.0	61.1	14.2	1.8					32.8	52.0	14.4	0.8
8 子どもは、集団生活のきまりを守っている。					37.7	57.9	4.4	0.0					39.7	55.6	3.2	1.6
9 子どもは、時と場に応じた正しい挨拶や言葉遣いができる。					35.1	49.1	14.9	0.9					38.9	54.0	7.1	0.0
10 望ましい人間関係をつくるべく、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。			 		41.6	45.1	10.6	2.7					37.6	52.0	8.8	1.6
11 学校は、子どもの悩みや相談に対してしっかりと向き合っている。					25.4	44.7	25.4	4.4					28.8	50.4	20.0	0.8
12 子どもは交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。					57.9	31.6	10.5	0.0					52.4	44.4	3.2	0.0
13 学校は教育方針を学校便りや保護者懇談でわかりやすく伝えている。					36.3	49.6	12.4	1.8					37.3	49.2	11.9	1.6
14 保護者や地域の願いを学校経営に反映し、特色ある学校づくりを進めている。					19.8	54.1	21.6	4.5					21.4	50.0	24.6	4.0
15 子どもの学力や努力が適切に評価されている。					36.0	54.4	7.0	2.6					34.9	56.3	7.9	0.8
16 安全や事故の未然防止を大切にする指導を行っている。					34.2	53.5	12.3	0.0					34.9	55.6	8.7	0.8
17 学校は、生徒の個性や人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。					27.0	55.0	16.2	1.8					31.0	54.0	13.5	1.6
18 学校は、PTA活動や行事等に保護者が参加できる機会を多く設けている。					25.9	56.3	15.2	2.7					31.5	51.6	14.5	2.4
19 学校は、きれいで落ち着いた学習環境づくりに努めている。					25.7	54.9	16.8	2.7					35.7	50.0	13.5	0.8
20 お子さんは、テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやり過ぎに注意し、規則正しい生活を送ってい					10.5	24.6	50.9	14.0								

1年保護者集計(回収率 100%)		令和3年	度評価			評価	(%)	
4 そう思う 3 ややそう思う 2あまりそう思わない 1そう思わない	4	3	2	1	4	3	2	1
1 子どもは学校へ楽しく通っている。					36.6	48.8	9.8	4.9
2 子どもが学習に目標をもって、意欲的に取り組んでいる。					12.2	56.1	24.4	7.3
3 子どもは基礎的・基本的な学力が身についている。					14.6	31.7	36.6	17.1
4 子どもは家庭学習を行う習慣が身についている。					12.2	34.1	36.6	17.1
5 子どもは「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。					12.2	39.0	39.0	9.8
6 道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。					9.8	58.5	29.3	2.4
7 生徒会活動は、子どもたちを中心とした主体的な活動になっている。			<u> </u> 		14.6	63.4	19.5	2.4
8 子どもは、集団生活のきまりを守っている。			 		29.3	61.0	9.8	0.0
9 子どもは、時と場に応じた正しい挨拶や言葉遣いができる。					17.1	56.1	24.4	2.4
10 望ましい人間関係をつくるべく、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。			<u> </u>		36.6	43.9	14.6	4.9
11 学校は、子どもの悩みや相談に対してしっかりと向き合っている。					29.3	36.6	31.7	2.4
12 子どもは交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。		<u> </u>			53.7	31.7	14.6	0.0
13 学校は教育方針を学校便りや保護者懇談でわかりやすく伝えている。					34.1	51.2	12.2	2.4
14 保護者や地域の願いを学校経営に反映し、特色ある学校づくりを進めている。					19.5	56.1	22.0	2.4
15 子どもの学力や努力が適切に評価されている。					34.1	56.1	7.3	2.4
16 安全や事故の未然防止を大切にする指導を行っている。					34.1	51.2	14.6	0.0
17 学校は、生徒の個性や人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。					34.1	46.3	17.1	2.4
18 学校は、PTA活動や行事等に保護者が参加できる機会を多く設けている。					24.4	53.7	14.6	7.3
19 学校は、きれいで落ち着いた学習環境づくりに努めている。					26.8	51.2	17.1	4.9
20 お子さんは、テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやり過ぎに注意し、規則正しい生活を送ってい					12.2	24.4	41.5	22.0





	アンケート項目	成果と問題点	次年度へ向けての改善策
教務部会	「家庭学習習慣の定着と 学習の支援を必要とする 生徒等への支援を行って いる。」職員、生徒、保護 者とも評価が低い傾向	・各学年で実態に応じて取り組んできているものの、家庭への啓発が足りなかったものと推察される。また、勉強の仕方が分からない生徒が多いようである。	①手引きの有効活用 ②家庭向け家庭学習の呼びかけ資料の作成 →小学校の資料をもらい、参考とする。 ③テスト期間を活用した放課後学習会の実施 →2週間前から全学年統一して ④家庭学習のやり方(勉強法)講座の開設 →前期中間テスト後あたりに希望者を対象 として全教科放課後に実施
	「学習の手引きが十分活用されている。」の評価が低い	・「学習の手引き」が1年生のオリエンテーションで活用した後は、活用されていない。 ・家庭学習の時間やスクリーンタイムが驚異的な数値を示す本校で、対策を打ち立てなければ大変なことになる。 ・以前は、「学習の手引き」に毎日の家庭学習の内容と時間を記入し提出していた。現状は、毎日帰りの会で時間割の横に、宿題や提出物を確認して書いている。	・家庭での1週間の生活時間の過ごし方を自分で計画をたてさせるプリントを作成する。 ・全学年統一して、時間割に家庭学習の内容と時間が書けるプリントを作成し、提出させる。 ・「学習の手引き」の内容は生徒については、iPadを活用し、いつでも見られるようにする。保護者へはプリントを配布する。
1 学年部会	「家庭学習を計画的に行っている。」と「テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやりすぎに注意している。」の項目で評価が低かった。		〈家庭学習〉 進路指導を充実させるとともに、日常の授業への取り組みや家庭学習の大切さを呼びかけていく。→懇談会や学級通信、教育相談を通して 〈ゲーム・動画・スマホ関係〉 情報モラル教室や道徳を中心に指導していく。また、適宜場面を捉えて家庭に呼びかけていく。→懇談会や学級通信、教育相談を通じて
2 学年部会	保護者アンケート記述欄	不登校生徒が増えていることに対する 学級への指導について	家庭訪問等でつながりを切らないようにしている。登校したいけれど登校できない生徒の状況の理解に努める。ネットを使った学習など、登校できるようになった時のために頑張っている。部活なども含めてきっかけを作って登校できるようサポートしていきたい。個々に応じて面談などで、関わりを持っていきたい。次年度に向けて進路の話などもしていきたい。
3 学年部会	「家庭学習を計画的に行っている。」と「テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやりすぎに注意している。」の項目で評価が低かった。	情報モラル教室など生徒保護者への 啓発や小中連携の視点から、入学説明会 や中学校入学時に家庭学習習慣を段階 的に指導できることを考え取り組みたい。	〈家庭での取組〉 ・スマホの使い方を適切に管理する、家庭学習の環境づくりと指導 〈学校での取組〉 ・家庭学習へのやる気・方法の指導、保護者への啓発 ※以上のことを学校と保護者の両者で共通理解していくべきである。

□■□■学校評価アンケートのお知らせ■□■□

年末に実施いたしました学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。本アンケートから明らかになった課題について、教職員全員で改善に向けた努力を続けてまいります。

保護者アンケートの 【特徴的な項目】

◎評価の平均値が高かった項目

⑩交通ルールを守る 3.50

⑧集団のきまり 3.35

△評価の平均値が低かった項目

③基礎的·基本的学力2.68

⑤将来について 2.69

4)家庭学習2.78

⑥道徳の時間 2.83

②学習への意欲 2.87

※①~⑫までは生徒と保護者の共通 項目ですので、ご一緒にご覧いただ きたく存じます。

なお、保護者②と生徒③も共通項目ですが、実態把握が目的であるため、本項目からは外しています。学校だよりでもお知らせしましたが、全国学力・学習状況調査の生徒質問紙から「平日1日当たりのゲーム時間が4時間以上」と答えた生徒の割合が、全国の2倍以上もいるという実態が判明したため、急遽設問に入れさせていただいた次第です。

仔	R護者アンケート集計(回収率 91%)		平:	均		顺丛
4 <i>そ</i>	う思う 3ややそう思う 2あまりそう思わない 1そう思わない	1学年	2学年	3学年	全校	順位
1	子どもは学校へ楽しく通っている。	3.17	3.31	3.14	3.20	7
2	子どもが学習に目標をもって、意欲的に取り組んでいる。	2.73	2.94	2.95	2.87	15
3	子どもは基礎的・基本的な学力が身についている。	2.44	2.75	2.86	2.68	19
4	子どもは家庭学習を行う習慣が身についている。	2.41	2.72	3.19	2.78	17
5	子どもは「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来に ついて考えることができている。	2.54	2.78	2.76	2.69	18
6	道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを 深めることができている。	2.76	3.00	2.79	2.83	16
7	生徒会活動は、子どもたちを中心とした主体的な活動になっ ている。	2.90	3.25	3.14	3.09	11
8	子どもは、集団生活のきまりを守っている。	3.20	3.50	3.38	3.35	2
9	子どもは、時と場に応じた正しい挨拶や言葉遣いができる。	2.88	3.41	3.36	3.20	7
10	望ましい人間関係をつくるべく、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	3.12	3.41	3.36	3.29	3
11	学校は、子どもの悩みや相談に対してしっかりと向き合っている。	2.93	2.88	2.98	2.93	14
12	子どもは交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。	3.39	3.69	3.43	3.49	1
13	学校は教育方針を学校便りや保護者懇談でわかりやすく伝 えている。	3.17	3.38	3.19	3.23	5
14	保護者や地域の願いを学校経営に反映し、特色ある学校づくりを進めている。	2.93	2.91	3.05	2.97	13
15	子どもの学力や努力が適切に評価されている。	3.22	3.16	3.36	3.25	4
16	安全や事故の未然防止を大切にする指導を行っている。	3.20	3.31	3.21	3.23	5
17	学校は、生徒の個性や人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	3.12	3.09	3.19	3.14	9
18	学校は、PTA活動や行事等に保護者が参加できる機会を多く設けている。	2.95	3.22	3.17	3.10	10
19	学校は、きれいで落ち着いた学習環境づくりに努めている。	3.00	3.03	3.17	3.07	12
20	お子様は、テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやり過ぎに 注意し、規則正しい生活を送っている。	2.27	2.63	2.19	2.34	20

	生徒アンケート集計(回収率93%)		順位							
4-	そう思う 3ややそう思う 2あまりそう思わない 1そう思わない	1学年	2学年	3学年	全校	順位				
1	学校へ楽しく通っている。	2.93	3.70	2.80	3.09	8				
2	学習に目標をもって意欲的に授業に取り組めている。	2.85	3.15	2.55	2.82	11				
3	授業の中で基礎的・基本的な学習内容が理解できている。	2.90	3.12	2.91	2.97	10				
4	家庭学習を計画的に行っている。	2.46	2.42	2.39	2.42	13				
5	「豊な時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。	2.98	3.27	3.07	3.09	8				
6	道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考えを深めることができている。	3.20	3.67	3.20	3.33	6				
7	学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。	3.02	3.67	3.36	3.33	6				
8	集団生活のきまりを守っている。	3.46	3.73	3.43	3.53	3				
9	時と場に応じた正しいあいさつや言葉遣いができる。	3.24	3.64	3.39	3.41	4				
10	思いやりの心を持ち、いじめのない、望ましい人間関係をつくっている。	3.34	3.79	3.61	3.57	2				
11	悩み事を打ち明けられる人がいる。	2.93	4.58	2.89	3.37	5				
12	交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。	3.59	3.82	3.61	3.66	1				
13	テレビや動画視聴、ゲームやSNSのやり過ぎに注意し、規則 正しい生活を送っている。	2.49	2.48	2.45	2.47	12				

生徒アンケートの 【特徴的な項目】

◎評価の平均値が高かった項目

⑩交通ルールを守る 3.66

⑩いじめのない人間関係 3.57

⑧集団のきまり

3.53

⑨挨拶や言葉遣い 3.41

⑩悩み事を打ち明けられる 3.37

⑥道徳の時間 3.33

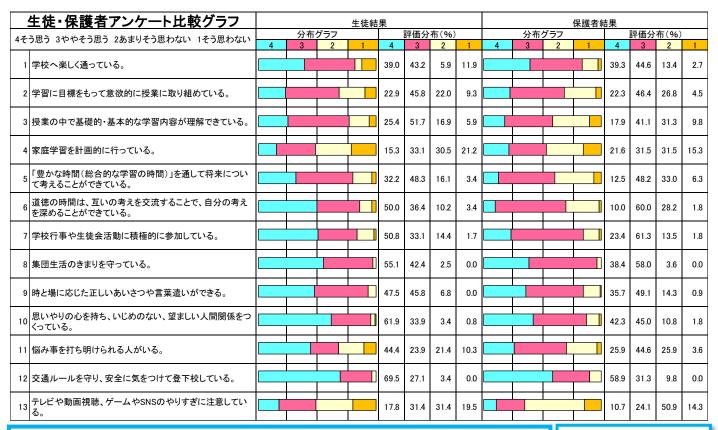
⑦学校行事と生徒会活動 3.40

△評価の平均値が低かった項目

4)家庭学習 2.42

②学習への意欲 2.82

※ポイントが高かった部分は、生徒が 努力したところでありますので、太文 字にしました。(評価してあげていただ けると幸いです。)



【特徴的な項目】

◎評価の平均値が共通して高かった項目

⑫交通ルールを守り、安全に登下校している。 生徒 3.66 保護者 3.50 ⑧集団生活のきまりを守っている。 生徒 3.53 保護者 3.35

△評価の平均値が共通して低かった項目

④家庭学習を計画的に行っている。

生徒 2.42 保護者 2.78 ②学習に目標をもって意欲的にとりくんでいる。 生徒 2.82 保護者 2.87

★結果に差があった項目

⑥道徳の時間で自分の考えを深められる。

生徒 3.33 保護者 2.83

生徒アンケート経年比較グラフ				令和3年度									令和2年度							
4そう思う 3ややそう思う 2あまりそう思わない 1そう思わない		分布グラフ 評価分布(%)							分布グラフ 評価分布(%)											
17	つ思う 3ややそう思う 2のまりそう思わない 1そう思わない	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	2				
1	学校へ楽しく通っている。					39.0	43.2	5.9	11.9					51.6	34.9	9.5				
2	学習に目標をもって意欲的に授業に取り組めている。					22.9	45.8	22.0	9.3					39.2	44.0	13.6	Ī			
3	授業の中で基礎的・基本的な学習内容が理解できている。					25.4	51.7	16.9	5.9					38.1	50.0	10.3	Ī			
4	家庭学習を計画的に行っている。					15.3	33.1	30.5	21.2					23.0	32.5	26.2				
5	「豊かな時間(総合的な学習の時間)」を通して将来について考えることができている。					32.2	48.3	16.1	3.4					37.3	43.7	15.9	Ī			
6	道徳の時間は、互いの考えを交流することで、自分の考え を深めることができている。					50.0	36.4	10.2	3.4					50.8	35.7	11.9	Ī			
7	学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。					50.8	33.1	14.4	1.7					52.4	38.1	7.1	I			
8	集団生活のきまりを守っている。					55.1	42.4	2.5	0.0					56.3	37.3	5.6	I			
9	時と場に応じた正しいあいさつや言葉遣いができる。					47.5	45.8	6.8	0.0					55.6	38.9	5.6	I			
0	思いやりの心を持ち、いじめのない、望ましい人間関係をつくっている。					61.9	33.9	3.4	0.8					64.3	31.0	4.0	Ī			
1	悩み事を打ち明けられる人がいる。					44.4	23.9	21.4	10.3					50.8	22.2	18.3				
12	交通ルールを守り、安全に気をつけて登下校している。					69.5	27.1	3.4	0.0					74.6	20.6	4.0	Ī			

アンケート結果か ら、学習に係る項目の 数値が低いことがわか りました。生徒が意欲 的に参加する授業再生 と並行し、自ら進んで 学ぶ姿勢が身につくよ うな家庭学習の習慣化 にも取り組みたいと考 えます。また、昨年度 と比較して、生徒が肯 定的に感じている割合 が下がっている部分が 見られますので、保護 者の皆様のご意見とと もに、この結果を真摯 に受け止め、次年度の 教育計画に反映させて 参ります。お忙しい中 にもかかわらず、アン ケートにご協力いただ きまして、心より感謝 申し上げます。

□■□■学校評価アンケート保護者記述欄について■□■□

平素より学校の教育活動にご理解をいただきますとともに、お忙しい中にもかかわらず、アンケートへのご協力を賜り、心より感謝申し上げます。記述欄に寄せられました内容について検討し、今後の学校づくりに活かしたいと考えております。

【制服について】

「入学前の説明の中で制服について、より詳しい説明が欲しかった」や、「夏服の必要性について」 などのご意見をいただきました。

入学前に安心して準備ができるよう、事前説明において夏服の種類(半袖・長袖があること)や、 使用開始の時期の目途など、より丁寧な説明に努めます。また、夏服については、金銭的なご負担を おかけしておりますが、気候への配慮を含め、今後検討してまいりたいと存じます。

【不登校について】

不登校生徒増加への懸念する声がありました。その原因は個々様々で、複雑な背景があります。学校では学力とともに対人スキル等もバランスよく育成できるよう、指導しておりますが、お困りのことがございましたら、共に解決したいと存じますので、ご遠慮なくご相談ください。

【アンケートの方向性について】

本アンケートの主体が、どこにあるかが不明確であるというご意見をいただきました。家庭教育の質問に関しては、学校では把握しきれていない生徒の実態を知ることで、改善の切り口を探るために設けましたが、ご指摘の通り学校経営に関することと家庭教育に関することが混在している等については、今後、設問を整理いたします。

【試験の難易度について】

定期テストに対し学力テストが悪く、十分な学力がついているか疑問視する声をいただきました。 学力テストは範囲が広く、生徒にとっては計画的な学習が必要なテストであることから、2つのテストの結果に差は生じがちですが、定期テストの難易度については検証し、妥当性の確保に努めます。

【夏の牛乳の保管について】

夏季の給食の牛乳の温度についてご指摘がありましたが、学校では、給食車で届けられた牛乳をその場で冷蔵庫に入れ、保管しております。なお、アレルギーなどにより牛乳を飲むことができないお子様には、医師の診断書類をいただくことにより、お茶の提供も可能です。

【その他】

上記のご意見に加え、励ましのお言葉、疑問点など、参考にすべき多くのご意見をいただきました。 学校としてはそれぞれのお言葉を真摯に受け止め、改善に努めてまいりたいと考えておりますので、 今後もお気づきの点がございましたら、ご相談をくださいますよう、よろしくお願いいたします。